伯剌西爾時報

發行所 伯剌西爾時報社
電話 七・四六〇七
社長 墨石清作 Director M. Sameshima
購讀料 一ケ年 六十錢 半ケ年 三十錢
廣告は御照會大第御返信

テントス四號 一六、七〇〇
ヴォオ七號 一六、〇〇〇
ボ日 四、七五〇
ボ米 一九、八六〇
ボ英 七八、四〇〇

英は平和を欲せぬ
獨、五ケ年の長期戰準備
ナチス紀念でヒットラー獅子吼す

（ミユンヘン八日同盟日本）ヒットラー總統は八日夜ミユンヘンに於けるナチス黨記念祭に臨み、再び獨乙の對戰方針を闡明する、重要演說を行つた

ヒットラー總統は徹頭徹尾英國の態度を攻擊し、英國が自由解放をその戰爭目的として掲げてるのは單なる口實に過ぎず、眞實は獨逸を恐れナチスの赫々たる治績を嫉視してこれを倒さんとしてるのだと喝破した、次いで獨逸の戰爭目的は獨逸國民の安全確保と公平なる分配を保障された世界の建設にあることを強調した後、英國が平和を欲せぬ以上獨逸としても戰爭繼續の決意を固めざるを得ず、既にゲーリング元帥に對して五年間の長期戰爭準備を命じたと發表した。ヒトラー總統は更らにソ聯との提携を强調、獨逸は既に曩の大戰當時の弱き獨逸にあらず、獨逸の降伏の如きは絶對にあり得ない、大戰に於ける勝利者は獨逸である事を玆に確言し得ると結んだ

飽迄世界資源公平分配要望

日本の對米態度
對英觀念と軌を一にすべし
……國民新聞社說要旨……

【東京九日同盟日本】八日の國民新聞社說要旨

最近の米國はその有する豐富なる資源により、あたかも支那事變遂行上の日本の死活はその手中に在るがの如く思ひ上つてゐる、然し日本としては米國なしに支那事變を遂行し得ないわけではない、元來日本は現在は勿論、過去に於いても米國に對し常に消極的、協調的態度を以て來たに拘らず米國は極東問題に對し事每に積極的攻勢的態度を持してゐる、若し米國が東亞新秩序の建設を是認せず、支那をして事變前の殖民地的狀態に置くに在らずんば、一切の提案に應ぜずとの態度を堅持するならば我國は斷じて此れに應ずるものでは無いとの決意を固めると同時に、日米條約締結の如きは延引しても支障ないとの肚を据え、支那新中央政權樹立に一路邁進すべきである、然る米國の對日態度の裏面に英國の煽動があることは明瞭なる以上、日本の對米態度は對英態度とその軌を一にすべきことは勿論である。

白、和兩國和平提議
米國と諒解あるか
米大統領の休戰紀念日演說要旨
和平打診裏面工作？

【羅馬八日同盟日本】白耳義、和蘭兩國元首連名の和平提議は、米國と何等かの了解の下に發表された打診的なものではないかとの見解が行はれ、從つて來る十一日の休戰記念日に於るルーズベルト大統領の演說が、この問題を如何に扱ふかに多くの興味がかけられてゐる

ヒットラー總統危く遭難免る

【ムニチ八日UP米】ヒットラー總統は昨日の夜行列車にて出發した直後、同地のビール會社食庫が轟然爆發、死者七名、負傷者六十名を出すの紀念祭での演說を終り列車にて出發した直後、同地のビールの會社食庫が轟然爆發、死者七名、負傷者六十名を出すの本日同地に開催されたナチス

伯剌西爾時報

バルカンに戰禍波及せば
伊太利實力行使の決意
ソ聯勢力南下に重大關心

【羅馬八日同盟日本】バルカンに對するソ聯の野心が愈よ露骨となりつつあるに鑑み、伊太利政府はソ聯勢力の南下を阻止すると共にバルカンに於ける平和維持のため目下全力を擧げてブダペスト、ソフイア、アテネ、ブカレスト、ベオグラードなど各地に於て頻りに外交交渉を行つてゐると傳へられる、伊太利は先づ第一段としてユーゴースラビアとの提携、第二段としてハンガリー、ユーゴースラビアとの三國提携、第三段としてこれにブルガリアを加へ、更にルーマニアに及ぼすといふ方策を考究してゐるとの觀測が有力であるソ聯のブルガリア懷柔策は、內面的に相當進行してゐる模樣で伊太利はこれを最も重視し過般ソ聯軍がポーランドに侵入したと同樣の急變が起る可能性もあるので、伊太利は万一に備へるためバルカンの前進基地たるアルバニアに於ける實力を增進しつつあり、荷もバルカンに異變が發生し戰禍の及ぶ時は、實力により事態を收拾せんとの堅き決意を爲すものと信ぜられる

英佛軍獨領侵入せば
獨軍和蘭領橫斷せん

A Holanda em perigo

【アムステルダム八日UP北米】ニメーゼンよりの報によれば目下和蘭國境へ向け獨大軍が續々集結中であるが、獨軍は和蘭國境に駐屯するか、領土內に侵入するかは、現在の處不明である。消息通の話では英佛軍が一歩たりとも獨領內に侵入の曉は獨軍は直に和蘭を橫斷して進軍するものなりと英國が情報省の力に信賴することは一九一四年—一八年の世界大戰當時の記憶によるものだ、ヒットラー總統も「わが鬪爭」の中で

上海 爲替

【上海七日同盟日本】爲替は對英現物五片三十二ノ十七、對米現物九弗十六ノ一

郵船鹿島丸
積載貨物抑留さる
ボルドウ港で佛官憲の爲

【巴里八日同盟日本】目下日本に向け回航中の日本郵船會社汽船鹿島丸が往航の途次、去る九月九日ボルドウに入港の際、フランス官憲に積載貨物を抑留された件に關し、在佛日本大使館より同船が戰時禁制品を積載してゐるとの廉で外務省の關係官吏よりなる調査團が來港、その結果、問題の積荷は大戰勃發前に日本を出發したもので、フランスの處置は不當なりとして抗議が發せられ、此の抗議に對しフランス政府は海軍省、封鎖省及び外務省の關係官吏よりなる調査團を派遣し、戰時禁制品委員會に於て研究中である

駐支佛大使重慶へ向ふ

【上海九日同盟日本】駐支佛大使コスク氏は九日午後二時上海出帆のジヤ・チヤイナー汽船チバダク號で香港へ向つた、同大使は香港より軍艦に便乘して海防に赴き同地より直重慶に向ふ筈

西部戰稍活潑となる
獨軍司令部發表

【伯林八日同盟日本】八日獨逸軍司令部發表

西部戰線各所に於いては砲擊戰・偵察戰が活潑となつた、獨逸領空に於ける空中戰に於いて我軍は昨七日ウッペル河口附近に於いて英機一台、フエルクリンゲン附近に於いて佛機一台、その他ザールラウテルンに於て敵機三台をそれぞれ撃墜した、十一月に入つて以來最初の一週間に我空軍並びに地上部隊によつて撃墜された敵機の數は合計九機に達する、一方此の間に於ける我方の損失は撃墜されたもの二機、行方不明のもの三機である

ルーマニアの提案
四國間で一時保留

【ロンドン八日UP米】ハンガリー、ブルガリヤ兩國軍事同盟成立、伊太利の態度不鮮明等の事情により遲れてゐたバルカン諸國會議に對してはルーマニヤ皇帝、トルコ大統領、ユーゴスラビヤ攝政、ギリシヤ王の間にルーマニヤ皇帝の同會議に對する提案は一時保留せられるものと見られてゐる

【倫敦八日UP佛】フインランド政府は同國グボルク港にソ聯の海軍根據地建設要求を拒絕、すべき旨モスクワ駐在同國代表宛に訓令を送つた

外國の放送を聞くものは極刑
ナチスは宣傳に獨逸の放送を利用

英國參戰ときまつた瞬間、ロンドンからの電報はしきりにニュース檢閱の不滿を想へはじめた、英國の宣傳ニュースが多くなつた、同時にラヂオ網は英佛獨の宣傳電波で全地球上に火花を散らしてをりドイツでは

嘘には嘘で戰ふ
英の宣傳に獨懸命對抗
ナチス攪亂企圖、キングホール事件（一）

くものは極刑すと發表されたといはれる、英國の飛行機は爆彈の代りに宣傳ビラを積んでドイツの西部國境に撒布してゐる、ビラには好言麗句をもつてヒットラー總統とドイツ大衆の間の離間を策してゐる、ドイツ側ではかかる人心離反策を眞剣から否定しかへす、といつた工合で華々しい戰鬪の行はれない「復讐怪奇」な戰爭狀態の中にあつて、これらの宣傳戰だけが戰爭らしいものだ、いはゆる「神經の戰爭」がまだ續いてゐると見られるのである、ところで英國の宣傳作戰の本據は即ち過日、英國放送協會、（BBC）顧問會議議長のヒユー・マクミランを大臣として急設された情報省なのである、省としては新設だが、實はこの母体は先般來外務省に「影の情報省」として存在してをり、いざ戰爭の曉には直ちに省とすべく計畫されつゝあるが、これはとくにドイツ人心攪亂策に化けてしまつてゐるのだ

ホーア內相の說明によるとその內容は員數增加費一万ポンド・宣傳費十万ポンド英國文化海外宣傳費十五万ポンドで新聞社放送局との連絡、新聞記事統制を行ふとある、文化宣傳費などは尤もらしい名目を掲げてはゐるが、これはとくにドイツ人心攪亂策に化けてしまつてゐるのだ

「英國は宣傳の天才だ、この天才は大戰中もつぱらドイツに向けられ、四ケ年半の發達にドイツに革命を起さしめた」と嘯いてゐる、この恐るべき海ガスにも似た宣傳工作は

ポンドで新聞社放送局との連絡、新聞記事統制を行ふとある、文化宣傳費などは尤もらしい名目を掲げてはゐるが、これはとくにドイツ人心攪亂策に化けてしまつてゐるのだ

「英國は宣傳の天才だ、この天才は大戰中もつぱらドイツに向けられ、四ケ年半の發達にドイツに革命を起さしめた」と嘯いてゐる、この恐るべき海ガスにも似た宣傳工作は

した仕事なのであつて、今度もそれに倣つたのである、だが、一方ドイツにもすでにゲツベルスを大臣とする宣傳省があり英國にいはせるとこれに對抗するためであるといつてゐる、そして「嘯」に對す

官營情報部のなる

當時新聞界の巨人ノースクリフを首班とする

るに、やはり「嘯」をもつてするもまたやむを得ないだらうともいつてゐる、ドイツ側では戰爭を「嘯」だと省だ」と揶揄しながらも英國のその道の「天才ぶり」にはいたく神經を尖らせ猛烈な言論戰が展開されて來た、その最たるものが七月から八月へかけて表面化したキングホール事件なのである、これが開戰後の新聞宣傳合戰の代表的挿話としてまだ生々しい事件の發端は去る七月中旬のこと、前述の英國の「影の情報部」に勤務するスチーヴン・キングホールといふ退役海軍大佐の政論家が個人名前で例によつてナチ政權を誹謗する猛烈な言辭を列ねたドイツ文パンフレットを多數のドイツ國民に對送したのにはじまる、ゲッベルス宣傳相はこれに色をなして憤り反駁文をドイツ新聞に載せキングホールに送つた、かうして兩者の間で盛んな文書戰が行はれた結果キングホールは八月十二日の英紙デーリー・テレグラフの一頁全面にわたつてゲッベルスの問題の反駁文を載せ

「英國の新聞は政府から補助金を貰つてゐない、自分は自分の金でこの一頁を買つて公表するものだ、その代り自分の文章もドイツ新聞へ載せろ、ドイツ新聞は官營だから金はいるまいぢやないか」

いのだから、喜助にとつても辛かつた。

「これ、喜助。そもも、城下切つての物持ちではないか」

と、右內の聲は、急に高くなつた。

「五千や一萬の金で、惜くない男ではあるまい。半金などと、嘘いふことを申すものではない。公用のためとあらば、むしろ名譽と思ふて、奮斗をつけても差出すべきだ！」

右內は、ちと云ひすぎたと氣がついたので、聲を和らげて、

「喜助、またよい事もある。貧るときはきれいに貧けとくものだ、當方としても、何かにつけて、特別の便宜を計らうてやつてをるぞ」

「それはもう、重々、有難く存じてをりますが……」

苦しいのである。見す見す搾り取られるのが、辛いのである。

「喜助、手を打つて聞くさ」

と、半右ゑ門は、急所をとらへて、脇から止めを刺すのだ。

「ではー、折角で厶りますので、半並だけ明日にもお國いたし、後半金は、一ケ月程の猶豫を願ひたう存じまする」

仕方がないと諦めたのである。

「それは構はぬ。何分賴む」

右內と半右ゑ門は、ほゞとして、ニヤリと眼を交すのであつた。

「線川樣へ、飛脚使でござりまする」

と、襖の外で、番頭の聲がした。

「左樣か」

喜助が立つて行つて、受けついで來た書面を、右內はすぐ封を切つたが、みるみるうちに、さつと顏色を變へた。

「や、これは——」

「如何致した」

「贋造からの書面で厶りまするが、左近樣には、甲府在に

時雨八荒
（連載長篇 上映上演）
日岐 武 田 勇 畫

（二百三十一）

暴徒の聲（七）

「お政治向御用の金で厶りまする故、手前といたしましても、出來るだけの、心懸けはいたしたいと存じまするが……」

喜助は、左右から攻められて、苦しげに言ひ出すのだつた。

「何分にも、昨年と一昨年の不作つづきにて、在方の不景氣が、手前共商法には、目に見えて響いてをりまして、背息吐息の有樣でござりまする。どうか、此の點お察しの上、いかがで厶りませう、半金の二千兩で、一つ御寄敵を願ひたう存じ上げます」

喜助は、額の汗を擦り剝ける程、疊に頭をおしつけた。額が擦り剝ける位は、なんでもない。下手に出て、出來るだけ、少額にすます一手しかな

て愚之丞めに、あへない最後を遂げられましたわ！」

「何ッ、左近が！」

半右ゑ門は、飛あがるばかり、驚愕の色を顯らした。

「詳しくは、追而として厶りますが、繁鐵を中心としての爭ひより起つた不祥事と見受まする。また、下手人の愚之丞及び繁鐵の兩名は、現場より逃走した由で厶りまする」

「う、うむ……これ、見せい！」

半右ゑ門は、上半身を乗り出すやうにして、書面を受け取るのもどかしげに、一氣に讀みおろすのであつた。

「う、う、む、不愍ぢや、呪はしいぞ、察してくれやれ」

さすがに實子の最期を知つて、半右ゑ門はふるふると双手を打顫はした。

其時、表の方に、時ならぬ物音が聞えてきた。

わッ、わーッ、物々しい怒號、戸を破るやうな凄じい音！喜助は轟ぶやうに座敷を飛出して行つた。

購讀者諸賢に謹告

謹啓

各位益々御清福慶賀此の事に存じ奉ります。御承知の通り弊社は南米の一角サンパウロ市に最初の邦字活版新聞『伯剌西爾時報』を發刊致しまして玆に二十三年になるのでありますが、此の間世界的に廣く見渡して、決して平穩無事とは云ひ得ないのでありますが、弊社は、創刊號に『主義』として發表いたしましたやうに、ただ弊社は如何なる場合にも在伯同胞の眞の伴侶として筆を執り、個人の利害や感情の爲めに無文曲筆せしは一度もないは勿論常に在伯同胞の福祉を念として如何にせば一般同胞の幸福を增進し得るかに努力大いに力めたものであります。

また『時報』發行回數も、交通發達の度合と事件の報道とを常に念頭に置き、一週一回を二回に改め、更に三回發行に進め、一昨年の日支事變擴大に到つて斷然日刊に躍進し以て速報を敢行したのであります。ところが、週刊が日刊に進むと云ふ事は、社の組織を根本的に改めねばならぬと云ふ大改革となるのでありまして其處に人員の倍增、輪轉機の据付け、活字の大增加、工場の新築事務所及び編輯室の擴張等等で大きな資本を要するに至つたのであります。と、同時に日々の用紙は紙幅の增大と共に非常な價額に昇り、それが最近歐洲戰爭の爲めに紙價倍額の暴騰を呈し、而かも現金にあらざれば買求め得ないと云ふ困難狀態に立到つたのであります。

と、言つて弊社は決して泣事は申しません。如何に困難が加はりましても斷然押切つて進みます。だが糧道が絶へては日暮れて途遠きの感を起さざるを得ませんから、此處を一つ讀者の皆樣に酌んで頂かねばならないのです。斯く申しましても、決して御購讀料を餘分に戴だかうとは申しません。只だ支拂つて頂く御勘定を此の際何んとかして御精算願ひたいと云ふ事であり、更に進んで一ケ年の前金を頂戴させて貰ひたいと云ふことなのであります。

よく母國では、新聞も『一の營利業』と聞かされましたが、移植民地の新聞經營は只だ困難その物で意氣と努力で突進してゐるのであります。故に讀者各位も此の事情を諒とせられて『時報』は我等の新聞なりとの御慈愛から、料金支拂收支償はせの御便宜だけは是非共へて頂かねばならぬのであります。殊に昨今の樣に祖國には興亞の大事變があり、歐洲には現狀維持と現狀打破の大戰爭が起り、新聞の生命とも云ふべき用紙の輸入が止まつて他の方法を取らねばならなくなつた爲めの困難名狀すべからずで、正に新聞社の大厄年、此の理由に於て更に一層の御援助を仰がねばならぬのであります。

斯く申しますと大變勝手なやうでありますが、如何なる場合に於ても良い新聞を作つて社會に幾分でも寄與多からしめねばならぬのでありますから、此の意味に於て同胞諸賢より物心一體の御援助を頂かねばならぬのであります。そして現在・只今がその必要の絶頂でありますが故、何卒特別の御鳳配を以ての御援助即ち左記三項の御支援を至急に頂かせて貰はねばならぬのであります。

どうぞ御願ひいたします。

敬白

一、昨年十二月末日までの未拂購讀料御精算の上更に本年度の幾分なりを附加へて御送金下さる事。

一、本年度前半に新御購讀の方々は後半通算の上壹ケ年分御送金下さる事。

一、新たに御申込下さる方々は前金を添へ御申込下さる事。

▼◎購讀料は壹ケ年六拾錢也

一九三九年十一月

伯剌西爾時報社

Noticias do Brasil
Caixa Postal. H
São Paulo

十二日の六中全會
紛糾を憂へ延期か

【香港八日同盟日本】重慶來電に依れば現下の重大危機に對處すべき國府の對内外諸政策を審議決定すべく召集された六中全會は來る十二日開催される事となつたが、國民黨内に於ける意見は二派に分れ中國共產黨に對する根本的政策に關しては未だ両者間に意見の一致を見てない、即ち蔣介石、憑誠、陳誠、邵力子等は對共產黨忍耐政策を主張するに對し、戴天仇、陳可夫、朱家驊等は積極的に反共產政策を支持しており、斯る情勢下に會議を開く時は非常な紛糾を招く危險性を多分に持つてる、加ふるに中央部に出席を屆出た執行委員、監察委員數は八日までに未だ定則數に達して無いのでこれが爲めにも六中全會は延期されるのでは無いかと見られてゐる

唯一の援蔣輸血路
滇緬ルートの工事中止
建設材料輸入中絶の爲め

【香港八日同盟日本】重慶來電によれば車慶來政府當局は過般來援蔣輸血路としてのテン緬ルートの完成を急いでゐたが最近工事進行中止の止むなきに立至つたと謂はれる、その原因は

一、歐洲大戰勃發により、諸外國よりの建設材料輸入中絶

二、雲南地方の秋季流行病猖獗

三、テン緬鐵道が完成すれば沿線地域に英國人管理の大工場の設立は必然で雲南方面より多量の移民流入が豫想され、このためビルマ人の生活は極度に脅かされるとの想定から最近ビルマ人間に鐵道建設反對運動が猛烈となつたゝめである

天皇、皇后兩陛下より
隣保孤兒愛護會へ
御内帑金御下賜

【東京九日同盟日本】天皇、皇后兩陛下には大阪市四天王寺内隣保孤兒愛護會が、今次事變に際し支那人孤兒の收容養育に力を盡しつゝある趣を聞し召され九日御内帑金五千円を同會に御下賜あらせられる旨御沙汰あらせられた、仍て白根宮内次官より同會代表者に對し有難き御下賜金を傳達したが、隣保孤兒愛護會は今回の事變で皇軍に投降した支那人の内薄倖の孤兒ばかりを集めて養育に當て居り、本年二月十五日以來男兒六十八名收容してゐる

久邇宮大妃殿下
大陸第一線將兵に
毛糸の襟巻
靴下を御下賜

【東京九日同盟日本】畏くも久邇宮大妃殿下には、酷寒に向ふ大陸第一線將兵の勞苦を偲ばせ給ひ、八日陸海軍省恤兵部に對し、殿下が御手づから御編み遊ばされた毛糸の襟巻と靴下を夫々下賜あらせられた、殿下の御仁慈に感泣した陸海軍當局では、殿下の思召しを體し近一第一線將兵に對しこれを傳達することになつた

中支棉の買ひ附けに
當局より許可證發給
當業者の自由買ひ附けを認む

【上海七日同盟日本】日本軍占領地域に於る中支棉の買ひ附けは軍當局の嚴重な統制に置かれてゐたが、本年度新棉の出廻り期に際しては江陰下流揚子江南方兩岸一帶の棉花は棉業當業者の自由買附けを採用し、不正取引方至は占領地域内の治安維持の關係から買ひつけ業者に對して興亞院及び軍特務機關から許可證が發給された、自由買ひつけに對しては日支業者を問はず許可證を發給されたもので一部に傳へられるが如き日支及び外國側の新棉買ひつけ割當制等は行はれてゐないかくて日本側當業者も自由買ひつけを認められる地域に於る本年度新棉生產高の約半分即ち百万ピルクの買ひつけを目標に積極的に乘り出すことゝなつた

維新政府外交部長
暗殺犯人難なく逮捕

【上海八日同盟日本】本年二月上海に於て維新政府外交部長を暗殺した犯人は查として不明の飛行機が一機飛來したので、我が海軍機がこれを追躡し射擊を行つたところ、同飛行機は附近に不時着した、行方を晦ましてゐたが、十月一日再び來滬佛租界にせん伏中なるを我憲兵隊で探知し、六月廿九日共同、佛南租界警察當局の協力を得て犯人李福昌、譚寶義の兩名を難なく逮捕し、爾後取調べ中のところ、兩名とも遂に犯行を自白するに到つた

我が海軍機の追擊で
英旅客機不時着
飛行制限區域内を飛翔

【廣東九日同盟日本】八日午前十時三十四分頃海南島北方の我が占領島嶼たる蘭州島附近の飛行制限區域内に、國籍不明の飛行機が一機飛來したので、我が海軍機がこれを追躡し射擊を行つたところ、同飛行機は附近に不時着した、取調べの結果右はインペリヤル、エヤウエー會社所屬の英國旅客機なることが判明した

埃及の依賴により
我兒童作品を送る

【東京九日同盟日本】兒童画を通じて日本との親善に盡したいといふエヂプトの文部大臣ヒューセン・ヘーカル・パシヤ氏からの依賴により、國際文化振興會では全國の小學兒童に呼びかけ、日本エヂプト親善の兒童画を募集中であつたが、この程一万二千の應募作品から、クレオン、クレパス等の風景、人物画百三十六點を決定、近く駐エヂプト横山公使の手を通じてエヂプトから同國兒童の作品が近く我が國に到着する

支那の赤化工作に
ソ聯急ピッチ
國民黨軍の攪亂を策動

【太原九日同盟日本】蘇聯の支那西北地區赤化工作は急ピッチを以て進められ、既に蘇聯赤軍は邊疆地區に續々進駐、露骨な對重慶滿蒙應援を現してゐるが、某方面に達した情報によれば外蒙軍狙擊師團約四千名の兵員は甘肅省東部中原に進出し、國民黨軍の攪亂を計りつゝあり國共の軋轢は愈々激化の一途を辿りつゝある

好調一路・母國の貿易
歐洲動亂の惡影響皆無

Augmento das exportações Japonezes

日本の外國貿易は本年一月より八月迄の間に於て輸出額は三十億七千七十四万二千円で昨年同期より三割四分の增加を示して居り輸入額は二十五億六千五百九十二万円で昨年同期より一割一分の增加を示して相變らず輸出超過の好調を示してゐる、今回の歐洲動亂は今日迄の處日本の外國貿易には少しも惡影響を及ぼしてゐないと最近其筋より發表された

同機は我が方より豫め通知してあるにも拘らず、公然と飛行制限區域内に侵入し、然も天候良好なるに拘らず、制限高度を冒してゐたものである、なほ同機の乘員は無事である

中央政權に對する
批判大講演會
八日東京で盛大に擧行

【東京九日同盟日本】輝かしい新東亞の曙光に包まれて其の出現目撃に追つた支那中央民的運動の第一聲として八日午後六時から丸の内丸善糸會館で盛大に行はれた

聞社主催新政權批判大講演會は日本に於る汪兆銘支持の國事變の收拾、東亞新秩序建設の第一歩として新政權の確立は絶對に必要であり眞の日支和平の爲には新政權をして強力且獨立のものたらしめよと九大教授今中次麿、蠟山政道氏其他の紳士が交々熱辯を奮ひ二千餘の聽衆に非常な感銘を與へた

重慶の物資不足は
歐洲戰以來更に拍車
紙の不足で宣傳にも大支障

【上海八日同盟日本】重慶の物資不足は、歐洲動亂以來益々拍車をかけられてゐるが、紙類の如きは極度の不足を告げ、新聞紙は劣惡な土紙を使用し、我航空機より撒布せる傳單の裏面を事務用に使用してゐる狀態である、重慶政府では紙の生產分配及び價格に嚴重な制限を設け節約、生產增加等に鋭起となつてゐるが、この紙の不足は政府の行政事務や、國共兩黨の宣傳活動にも重大支障を來してゐると謂はれる

阿部首相
野村中將と會見

【東京九日同盟日本】阿部首相は九日午後四時首相官邸に野村外相の來訪を求め更に同二十分前上海駐在武官野村直邦中將を招致し、鼎座の上、野村中將より上海を新中心とする現地事情を詳細に聽取協議を遂げた

大阪―米子間
定期空路開設

山陰米子へ初めて旅客飛行便が延びる―大日本航空の大阪米子間（直航）定期旅客飛行便はいよ〳〵開始、使用機ビーチクラフト（乘客三名）で所要時間一時間廿分、一日一往復就航しダイヤおよび料金はなほ未定である、また現在休航中の大阪―鳥取―松江線は復活せず廢止される事になつた

1940

品荷
月着
正量
お大

で店當非是は御仕入れは

目品

◎永年の御引立に依り弊店食料品は品質に於いて日頃より最優秀の御定評を頂いております
◎常に大量仕入れに依る豊富なるストックをもつて御取引をお願ひいたしておりますが特に本年は戰爭以前の物價安の頃より充分の在庫品を揃えておりますので御値段につきても必ず御滿足願へるものと確信いたす次第でございます
◎例のリヲ丸衝突事件にて種々取沙汰も御座居ますが幸ひ弊店は正月品及日本製フォリンニヤ共全く無關係にて全部アルゼンチナ丸、サントス丸、及ラプラタ丸にて入荷ずみで御座ぉますので何品共悉く責任を以って御注文に應じ迅速に發送致します
◎既に御下命のお正月品及びフォリンニヤは夫々大車輪を以つて發送を開始いたしております、御注文洩れのお方はお正月品共至急御下命御願ひいたし度く存じます
◎尚地方植民地及弊店取引店の御不便の場所よりの御送金御下命には御照會次第定價表御送り申上げます

蒲鉾罐詰（大小）
竹輪　同
鰻　同
サバエ同
飯蛸　同
赤貝　同
イワシ（伯品）
揚卷貝罐詰
カニ罐詰
東京デンプ
鯛味噌
筍（水煮）
松茸（同）
同（味付）
アワビ（水煮）
同（味付）
白瀧罐詰
フキ罐詰
福神漬（大小）
海苔佃煮
奈良漬罐詰
五目飯の友
長崎カステーラ

子メメメ
の　ルルル
海　ススス
先　ス
み
數北劍刻厚板昆布（袋入）
同　（バラ）
同出し昆布（袋入）
同　（バラ）
青板昆布
三石昆布
おぼろ昆布
ろゝみ昆
ぢき布
刻若ひじ
ほいろ昆
淺草海苔（特上）
同　（上）
同　（並）
田作（ごまめ）
鹽鮭
粕漬節
鰹（伯品）
中羽煎魚
太白チリメン煎魚
カエリ同
鰯節（伯品）
イリコ（同）
花がつを
鯛の花
か　の花
丸　干鰯
サウ味淋干
ヨナギ同
櫻海老（伯品）
剝櫻海老
ホ　ッキ
貝干ワ柱ビ
干ア（キンコ）瓢
干マコ（葉）
椎茸（大葉）
同（中葉）
寒天（赤白）
糸寒天
春雨
干蓮根
干そば
高野豆腐（絹越し）
八千代（伯品）麩
燒麩
千切大根
凍コンニヤク
蒟蒻粉（横綱）
同（S. H.）
白玉粉
片栗粉
落雁粉
即席餅
ウ席辛
カニ鹽
イッ同
ッカ同

味の素
酢の素（日本品）
ソース（イカリ印）
同（伯品）
食料紅（赤・青・黄）
日本茶（玉露）
同（川柳）
レジストロ（綠茶）
同（番茶）
紅茶
梅干
同（樽入）
梅漬（瓶入）
同（樽入）
東キ（瓶入）
東櫻ン鳳水
赤玉ポートワイン酒
ワカモト菊酒
養命酒のス
ドビ
カルピ

其ノ他
化粧品類
小間物類
陶器類
自轉車類
蓄音機類
レコード類
書籍類
雜誌類
文具類
種類
大型種
金ド籍
玩具類
時計類
寺院類

羽瀨商店　聖市郵函2-A　商入輸直
RUA IRMÁ SIMPLICIANA Nº 102

CASA PAIVA
Almeida & Almeida
RUA SÃO BENTO 259
SÃO PAULO

決算用大勉强
大賣出し
一家の御經濟を御考慮になつて御買ひ上げになる絶好のチャンスです！
全般にわたつて二割引
棚ざらし品は　五割引
カーザ・パイバ
聖市サンベント街二五九

支那油桐の栽培時期

多年生で此の支那油桐程有望なものは他にありますまい、特に栽培を毎度御奬めします
一昨年からの實驗で判りましたのは蒔付期節を經過すれば、發芽率が非常に惡く成ります、聖州は今から降雨期に入り支那桐の蒔付適期に入ります、此の好期節を逸せず蒔付ける事です
當部は當蒔付適期を失して發芽率の低下の豫防策として持合のストックを全部配希したいものであります
夫れで多量申込者には特別割引に應じます
買入量を申込下されば特價を御報せ申します
注意、當部の種子は北米のフロリダ州の多產系統で有まして八五%の發芽を保証致します

販賣元
時報商事部

聖市日會と大正校

今後の經營を如何にする 額を集めて協議

一旦總領事館に移管

既報の如くサンパウロ日本人會は情勢の推移に鑑み解散に入る準備行爲として去る五日の定期總會には議長役員選擧を避け、前年度役員は綾部整理の形で踏留まり責任を完ふすることになつたのであるが、之に直面して一日も忽にすべからざる大正小學校及びビネイロス分校經營に關し適當の方法を講ずべく聖國總領事に依賴して關係團體との協議會を開くことに決し一昨八日午後三時から總領事館集會室で關係三團體の代表者數名を開催したが、

日會側の主張は、「伯國新法令が外國人團體に學校の經營を許さずと規定する以上、日會は當然引下らざるを得ない事であり、之を如何にして方法變へをすると云ふ事に關しては最初引受の際として大正小學校を一旦總領事館に寄託し總領事館から何等かの方法を附けて貰ふを可しとすと述べ、之れに對し、淀川領事は總領事館で引受けるのも名目上一寸困るから普及會に渡して貰つて更に協議を遂げられたいと陳べる處あつた、黑石氏は其に對し總領事館の意響がさうであるとすれば最初後援會が日會に大正小學校を引渡せし際「總領事館を通じて」と記錄にある如く今度も總領事館を通じて普及會に引渡すを順序とすると述べ、他代表も之れに賛成したのでこれに定まりビネイロス分校も右に含むこととなり大正小學校の經營は二年ならずしてサンパウロ日會の手を離れる事になつた

梅吉、原節、菅山藏造、石原桂造の四氏、後援會側から鮫島直哉、岡井五郎、黑石清作の三氏、普及會側から野村事務長の計八名で、之に總領事館側から淀川領事、野菅副領事が加はつて相踏せる者日會側から田穗靈祭を遂げた結果、

日會側の主張は、「伯國新法令」が外國人團體に學校の經營を許さずと規定する以上、日會は當然引下らざるを得ない事であり、之を如何にして方法變へをすると云ふ事に關しては最初引受の際として大正小學校を一旦總領事館に寄託し總領事館から何等かの方法を附けて貰ふを可しとすと述べ、之れに對し、淀川領事は總領事館で引受けるのも名目上一寸困るから普及會に渡して貰つて更に協議を遂げられたいと陳べる處あつた、黑石氏は其に對し總領事館の意響がさうであるとすれば最初後援會が日會に大正小學校を引渡せし際「總領事館を通じて」と記錄にある如く今度も總領事館を通じて普及會に引渡すを順序とすると述べ、他代表も之れに賛成したのでこれに定まりビネイロス分校も右に含むこととなり大正小學校の經營は二年ならずしてサンパウロ日會の手を離れる事になつた

さてそこで大正小學校は今後如何なる形で存續せしむるかと云ふと、之は無論個人團體を避けて外人團體を順序とすべき筈であるが、之れに對し、淀川領事は總領事館で引受けるのも名目上一寸困るから普及會に渡して貰つて更に協議を遂げられたいと陳べる處あつた、黑石氏は其に對し總領事館の意響がさうであるとすれば最初後援會が日會に大正小學校を引渡せし際「總領事館を通じて」と記錄にある如く今度も總領事館を通じて普及會に引渡すを順序とすると述べ、他代表も之れに賛成したのでこれに定まりビネイロス分校も右に含むこととなり大正小學校の經營は二年ならずしてサンパウロ日會の手を離れる事になつた

十四日に再協議

學校を引渡せし際「總領事館を通じて」と記錄にある如く今度も總領事館を通じて普及會に引渡すを順序とすると述べ、他代表も之れに賛成したのでこれに定まりビネイロス分校も右に含むこととなり大正小學校の經營は二年ならずしてサンパウロ日會の手を離れる事になつた

日會側の鮫島氏は然らば順序として方針を改定すべく學校側は父兄に、社會側は有志者にそれ〴〵諮つて前よりも一旦總領事館に移管

陸聯の〝衣替へ〟成る

さあ!!!大ピラで走らう跳ばふ 名實備へた大團體

外國人團體の取締の徹底化に伴ひ日本人會を結成する公共團體はもとより勿論だ

內國人團體に改組する

るスポーツ團體ですら從前のまゝでは存續が許されぬことになつた、即ち法規の示す處に從ひ內國人團體に「改組」せぬ限り凡ゆる會合行事は差し止められる譯で、この一大非常時に面した邦人陸聯では、直ちに之れに即應するため終下各地方支部を內國人團體として正規に登錄、日會その他が四苦八苦でゐるのを他所に、颯風圈外にあつて明朗スポーツの春を謳歌してる「武藝へ」成つた陸聯の名稱は「クルブ・アトレチカ・コロニアル」――全伯を七區分して七支部を設けてゐるが內譯は

ノロエステ（リンス）パウリスタ（マリリア）ソロカバナ（パラグワスー）南聯（イタリリー）北パラナ（ジャタイ）聯西（ビネーロス）サンパウロ（サンパウロ）

となつてゐる（括弧內の地名は支部所在地）

この結果各聯に於る行事はサンパウロ本部若しくは支部の系統下に置かれて取り運ばれるもので、新しき陸聯は名實共に備つた大スポーツ團體としてスポーツ道を邁進することになつた、一時暗澹の氣立ちこめてゐたスポーツ界の惱みも茲に一掃されるとともに、その衝に當つた藤平君の勞も全く報ひられた譯だ

通譯協會の講習會

―南部氏のスポーツ談に耳を傾く―

二日・黑河市で

通譯協會講習會は二日午後一時からリベロン・プレット市イタリア倶樂部に於て開催された、出席者は特に同協會から講演を依賴された、南部忠平氏を始め坂元會長、平山監査役、山崎陸聯幹事、その他會員卅余名、それにリベロン市領事館出張所から福岡領事、中屋書記生が出席した、南部忠平氏は盛三日リベロン出發、坂元、平山、山崎氏らとともに石坂耕地を經、アニューマス農場に出てこゝで一泊の後四日朝聖市に歸來したが疲れを休める間もなく五日リオへコーチに赴く

來る人・行く人

訪日學生團

團長に例のマリオさん

安藤全八、豐吉眞水爺氏らの肝煎で聖州法科大學生及び同校卒業生らの訪日計畫が着々進められてゐる、來年は紀元二千六百年に相當して國家的の祝ひ事に相當して國家的の祝ひ事に相當して國家的の祝ひ事

Redação- Rua Fagundes, 196
Telephone 7-4670
Caixa Postal, H

Director M. SAMESIMA

NOTICIAS DO BRASIL

Proprietario SEISAKU KUROISHI

Assignatura Anno. . . .60$000
" Semestre. .30$000
Numero do dia. . . . .300 reis

Gerente S. KUROISHI
Redator-chefe M. YENDO

ANNO XXII — S. PAULO, — SEXTA-FEIRA 10 DE NOVEMBRO DE 1939 — DIARIO, No. 2033

A HOLLANDA EM PERIGO

Descobertas novas e grandes concentrações de tropas allemãs na fronteira daquelle paiz

AMSTERDAM, 8 (U P. — Agencia norte-americana) — Informa o correspondente do «Handelsblad», em Nymegen, que existem grandes concentrações de tropas allemãs na fronteira hollandeza, mas explica que essas forças não se destinam a invadir a Hollanda ou iniciar uma offensiva naquella região, que é menos resistente que a linha fronteiriça allemã.

Accrescenta o mesmo correspondente que essas tropas seriam empregadas no caso em que os alliados tentassem penetrar em territorio allemão através aquella região.

As materias primas e os alimentos nas guerras modernas

Ninguem ignora que uma das razões que levaram os Alliados á victoria militar em 1918 consistiu na sua riqueza em materias primas, em recursos economicos e em artigos alimentares.

Hoje em dia, então, quando a guerra é sobretudo uma guerra de metaes, de massas metallicas, de resistencia economica, de machinario e de exercitos mecanizados, o problema das materias primas e dos alimentos é mais fundamental do que nunca.

A nação que se aventurar em um conflicto militar, sem haver de antemão assegurado a independencia de sua base economica, no tocante áquelles productos, está fadada a sérios revezes.

Por isso mesmo, os observadores da guerra actualmente em curso são propensos a acreditar que, impossibilitada a «guerra relampago», com que sonhavam os estrategistas allemães, o futuro trabalha mais activamente do que em 1914 a favor da França e da Inglaterra. E' que essas democracias, além de seus vastos recursos humanos e bellicos, são proprietarias de u'a massa de riqueza, de reservas de materias primas e de alimentos, que lhes permitem manter uma luta de longa duração, sem desfallecimento ou syncope alguma.

***

Mas a posição da Allemanha não é diversa hoje em dia da da ultima conflagração? — perguntará o leitor.

Sem duvida alguma, desde 1934, o terceiro «Reich» vem accumulando alimentos e materias primais. Estimulou o incremento de sua propria producção agraria. Apegou-se á politica dos «ersatz». A despeito, no entanto, de todas essas precauções, acreditam technicos e economistas europeus que essas reservas estarão esgotadas dentro de um anno.

Resta-lhe, é verdade, uma valvula de escapamento e um meio de obstar ás suas dificuldades: o commercio com a Russia e os paizes Sudeste europeu. Ha, porém, possibilidades de, no decurso da pugna actual, se fecharem á Allemanha os mercados dessa parte da Europa. No tocante, então, á Russia, o depoimento de quantos estiverem nessa nação é de que o seu concurso á Allemanha será mais apparente do que real, não contribuindo para resolver, como o «Reich» o desejaria, o problema premente das materias primas e dos alimentos.

***

Como não se ignora, a Russia, desde que abraçou o communismo, adoptou o lemma do industrialismo a todo o panno. O intuito dos homens que se encontram no «Kremlin» era mais o de forçar a producção industrial do que agricola.

Não adeanta saber se, potencialmente, a Russia é detentora de riquezas mineralogicas e agricolas de vulto. O que importa, sob o ponto-de-vista germanico, é saber se ha realmente meios de a Russia attender á fome de materias primas e de artigos alimentares do «Reich». Seja em virtude das exigencias de seu proprio mercado de consumo interno, seja porque a Russia é hoje em dia um paiz de fracas correntes exportadoras, seja, emfim, porque o sovietismo não contribuiu para elevar o «standard» de vida nacional, o facto irretorquivel é que os proprios allemães não depositam confiança illimitada na amizade economica de seu vizinho oriental. Afóra o manganez e as madeiras, de que a Russia possue reservas apreciaveis, parte das quaes póde ser exportada immediatmente, acredita-se na Europa occidental que as possibildades do supprimento moscovita são limitadas.

***

Como quem quer que seja, o que não padece a menor duvida é que o factor economico é hoje primacial nas lutas entre os povos contemporaneos Uma guerra não é apenas um embate militar. Nem tão pouco o esforço para abater a moral das populações civis, graças aos gazes e aos aeroplanos. E', sobretudo um problema de organização economica e de riqueza de materias primas e alimentos.

A IMPORTANCIA DA BAUXITA

Com o crescente emprego do aluminio em diversos sectores da actividade humana, augmentaram consideravelmente a procura e importancia da bauxita, mineral de que se extráe o aluminio em suas differentes formas. Não é só por servir para a fabricação desse metal que a bauxita tem grande importancia e justifica hoje sua extraordinaria procura. Na manufactura de cimentos aluminosos, os abrasivos artificiaes, substitutos do corundio e esmeril, colario de aluminio, são campos industriaes que têm logar sufficiente para justificar a importancia da bauxita. Segundo estatistica da Sociedade das Nações, a França é actualmente o maior productor, com quasi 709.000 toneladas, seguida da Hungria, com 510.000, dos Estados Unidos, com 427.000. Surinam e Italia vêm em seguida com 392.000 e 370.000 toneladas. Ha ainda muitos outros paizes importantes. Infelizmente, o Brasil figura com producção insignificantes, pois, segundo a estatistica citada, não extrahimos de nosso solo senão 10.000 toneladas desse mineral.

A importancia da bauxita no Brasil se justifica por dois lados. Podemos exportar quantidades consideraveis para os paizes que a não possuem, e que della precisam para varios mistéres, inclusive o tratamento dos serviços de aguas publicas. Com o augmento da importação de aluminio, aqui tambem poderiamos localisar a nossa propria industria, livrando o paiz de uma dependencia integral. Até agora, porém, a difficuldade na exploração das poucas jazidas conhecidas está, como na de outros mineraes, na questão dos transportes. Esse mineral se encontra em abundancia em Poços de Caldas, Ouro Preto e na costa do Maranhão. Distanciados taes centros de producção dos portos ou locaes de consumo, era natural a estagnação de uma industria que hoje poderá ter grande importancia, sobretudo se forem confirmadas as noticias da existencia de uma das melhores reservas desse mineral, dentro da capital bandeirante. Se os estudos dessas ricas jazidas forem concludentes, dada a sua localisação providencial, poderemos ter no Brasil a sua exploração em larga escala, quer para a exportação do minerio bruto, agora possivel, em vista da menor distancia dos portos, quer para a sua transformação industrial, pelo facto de estarem as referidas reservas em um dos mais poderosos e florescentes centros industriaes paulistas.

Edição Brasileira

Traducção dos artigos principaes em lingua japoneza.

Exportação de madeiras

O commercio exportador de madeiras vem apresentando neste ultimo quinquenio animadores indices de progresso. Os dados seguintes, extrahidos duma estatistica officia, nol-o revelam:

Anno	Contos de réis
1934 — — —	27.925
1935 — — —	34.409
1936 — — —	42.904
1937 — — —	65.117
1938 — — —	76.907

O augmento registrado, de 1934 a 1938, foi de 48.982 contos, ou seja um indice de 175%. A tonelagem exportada em 1938, foi de 380.411, cabendo a maior contribuição ao Estado de Santa Catharina, que embarcou 163.618 toneladas, correspondendo a 43,02% do total. A seguir em ordem descrescente e de accordo com os indices porcentuaes, collocaram-se: Paraná, com 20,52%; Pará, com 14,06%; Rio Grande do Sul, com 8,12%; Espirito Santo, com 4,18%; Bahia, com 3,15%; Amazonas, com 2,12%; S. Paulo, com 1,23%; Districto Federal, com 0,53% e diversos outros Estados, com 3,07%.

赤ちゃんの教室

夏は牛乳の良否より容器や乳首に注意

バイキンがついてゐます

◇……母乳……◇

なにについては、殊に生れた子供が乳首です。飲み殘しの乳を棄てる事は勿論ですが、瓶の口乳首などについた乳滓には、夏は猛烈な勢で黴菌が繁殖します。牛乳の事はうるさくいふ人でも、それは一向お構ひなしで洗ひもせず、次にまた新らしい牛乳をいれて飲ませてゐますが、これ程危險な事はありません。乳兒の消化不良が、この付着した黴菌のために起る場合が非常に多いのです。ですから飲み終へたら、哺乳瓶と乳首は直ぐ清水で洗ひ、次に使ふ時殺菌水につけて置き今度使ふ時は一度

◇……煮沸……◇

してから使ふのです

それから晝は薄着に、夜は風邪をひかさぬ程度に着換へさせる事もマメにやつて下さい。暑いからといつてたとへ晝間でも乳兒を風の吹きさらしに置くことは絶對になさらぬやう。そのためには蚊帳は、蚊がゐてもゐなくても必ずかけ、その中に膠かせるやうにして下さい

生活の進行につれ擴張すべき住ひ

「住宅は生活の容器なり」といつた學者があります、私達はそこで生れ、育ち、休憩し一生の大半を住宅で暮します住宅があつて人間があるのでなく、人間があつて住宅がある、この分り易い道理をすつかり忘れてしまひ、初めから大きな家に住みたいと夢を見たり、居間、客間、應接間、寢室など、一通りの型にはまつた住宅でないと、住めないと思つてゐるのが、若い方に多いのは嘆かはしいことです人生五十年といふが、實際は五十年以上と見てよいのですが、そのつもりで、一生住める住宅を建てたらと夢見るのも間違ひです、人間生活は、たえず進行してゐます、從つて生活の容器である住宅も、ある期間すぎたら、生活に不適當となります

たとへば結婚後一年たつて

たとへば結婚後一年たつて

たとへば結婚後一年たつて